

- よく学び、学習の充実を図ることができる学校づくり
- よく遊び、生活の場として、楽しむことができる学校づくり
- ちがいを認め合い、豊かな心を育む学校づくり
- 安全に配慮し、近隣のまち並みと調和のとれた学校づくり



外観イメージ

これまでの経緯

4/16	第1回	地域ワークショップ
5/19	第1回	全教職員ワークショップ
5/28	第2回	地域ワークショップ
6/5	第2回	全教職員ワークショップ
6/18	第3回	地域ワークショップ
10/20	第4回	全教職員ワークショップ



ワークショップの様子

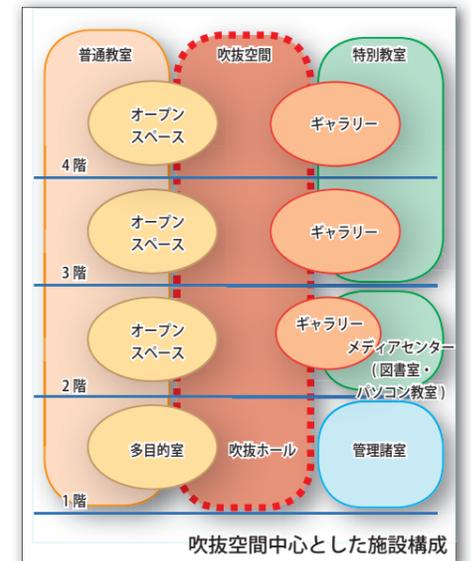
スケジュール

平成27年度												平成28年度												平成29年度												平成30年度		
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
基本設計																																				○開校		
												実施設計																										
																								建設工事														
解体工事																																						

基本方針

学校を中心とする吹抜空間

- さまざまな学びと出会う
 - 建物の中心に吹抜空間を設け、吹抜内の大階段によって各階にアクセスする構成とします。
 - 1階吹抜ホールには、掲示板やガラス張りの放送室など学校生活が楽しくなる仕掛けを設けます。
 - 1階吹抜ホールは、隣接する多目的室と一体利用も可能です。
 - 全児童が日常使用する吹抜空間を中心に、普通教室群と特別教室群を隣接配置した明快な構成とします。
 - 吹抜空間に面してオープンスペースやメディアセンター、デン、ギャラリーなどの空間を配置させることで多様な学びに出会うきっかけをつくります。

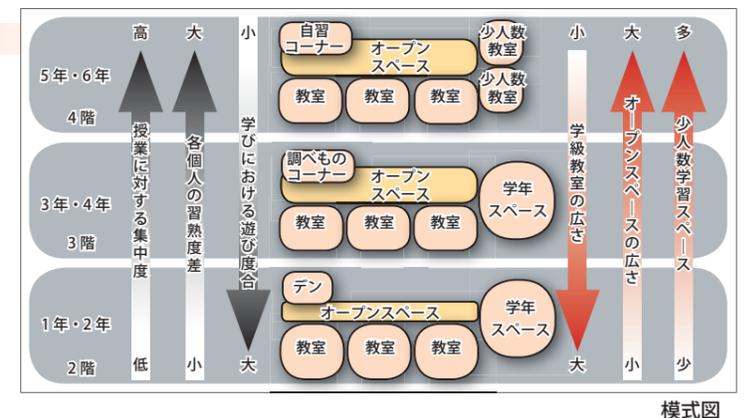


学びを身近にちりばめる

- 展示コーナーが各所に設けられた施設計画
 - 児童の学習成果を発表する展示コーナーを、日常的にふれあえる学校の各所に設けます。
 - 同学年や他学年の展示を見ることで、さまざまな学びへのきっかけや発見を触発します。
- 変化に富んだ学びの場を展開
 - 各学年エリアに設けられた調べものコーナー、特別教室の学習交流スペースなど児童の身近な場所に、普通教室以外でも多様な学びの場を計画します。
 - それぞれの空間が特徴づけられるよう、変化に富んだ計画やデザインを行います。
- 学びを手助けする職員室
 - 職員室は吹抜ホールに面して開かれた構成とすることで、児童が気軽に訪れることができる計画とします。

各学年で違う学年ユニットの平面計画

- 学級単位の学習からフレキシブル学習へ
 - 学級単位の学習で集中度を養う低学年から、多様な学習に対応可能な空間が必要な高学年まで、学習の変化に対応できる平面計画とします。



模式図

学びを楽しくするオープンスペース

- オープンスペースは各学年単位で計画し、集中できるように吹抜を挟んで互いの距離を確保します。
- 普通教室とオープンスペースの間仕切りは、操作のしやすい引き戸とします。開ける閉めるの対応を容易にすることで利用の促進を図ります。
- デンや調べものコーナー、展示コーナーなど学習のきっかけとなる仕掛けを各所に設けます。
- 可動ロッカーによりフレキシブルな学習展開を可能にします。

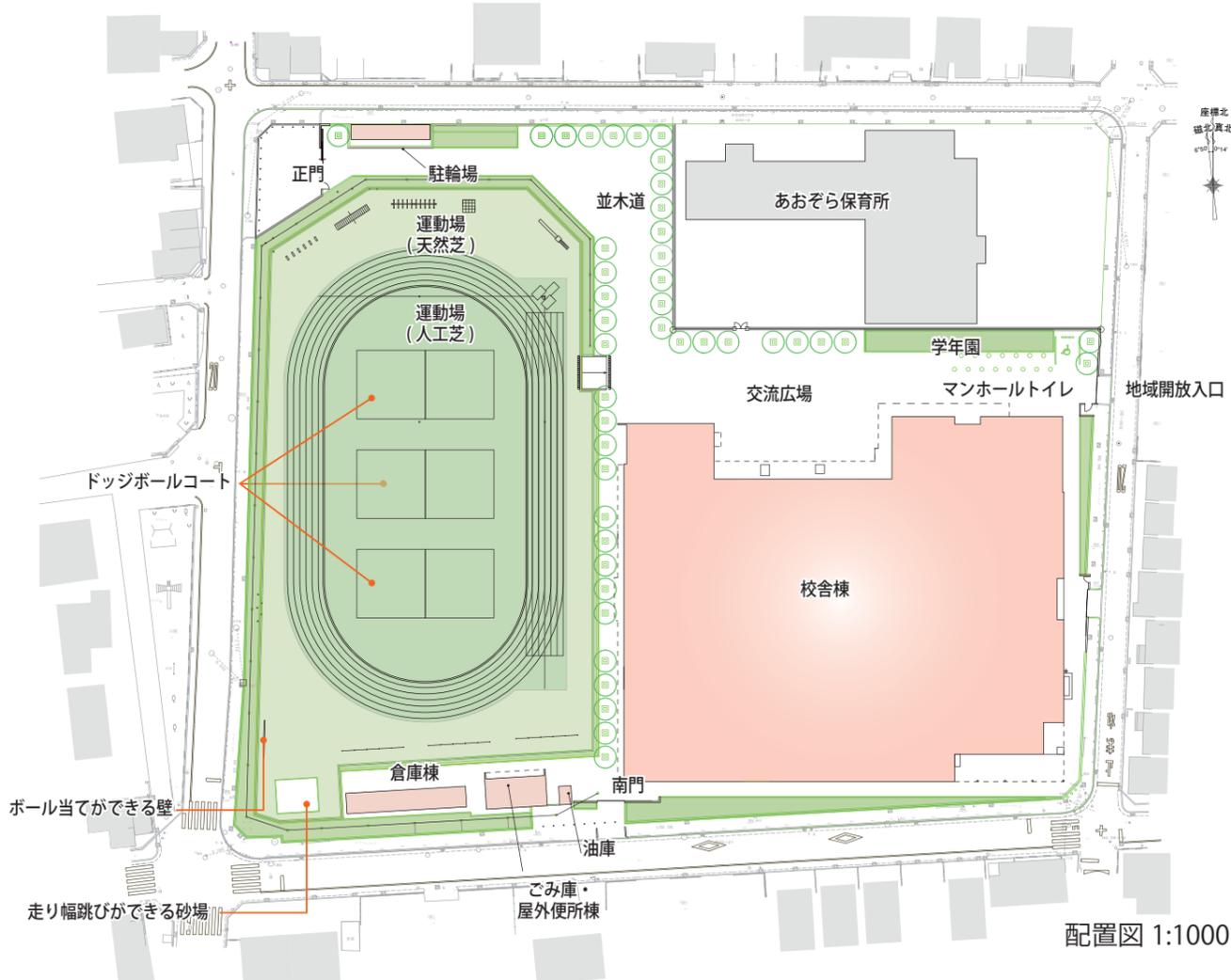
施設概要

- ・建設地 大阪府守口市寺方元町四丁目1番
- ・敷地面積 10,717㎡
- ・建築面積 3,312㎡
- ・延床面積 9,854㎡

	校舎棟	倉庫棟	ごみ庫・ 屋外便所棟	油庫	駐輪場
5階	311㎡	—	—	—	—
4階	1,717㎡	—	—	—	—
3階	1,712㎡	—	—	—	—
2階	2,888㎡	—	—	—	—
1階	3,112㎡	50㎡	37㎡	4㎡	23㎡

配置計画

- **使いやすく機能的なコンパクト校舎**
 - ・必要諸室を5フロアの中にコンパクトに計画します。動線が短縮され、どの教室にも行きやすい機能的な校舎を実現します。
- **運動場が最も広がる建物配置**
 - ・運動場の面積が最も広く、使いやすい形状となる、校舎南東側・運動場西側配置を採用します。
 - ・保育所との連携もしやすく、保育所や地域への日影に配慮した配置です。



平面計画

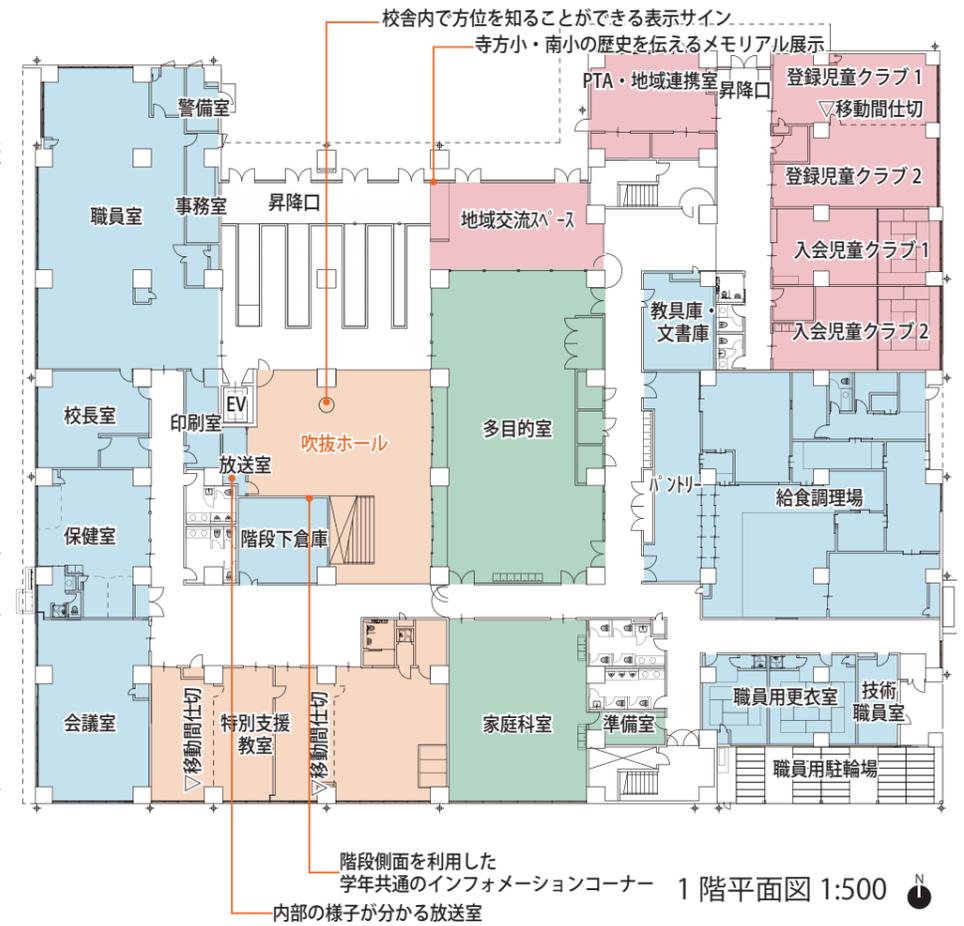
1階「みんなが集まる学びの場」

みんなが集まる多目的室

- **昇降口に面したみんなの空間**
 - ・複数学年での発表や学習など、多様な活動に対応できるオープンな多目的室を、昇降口に面して計画します。
- **楽しい時間をみんなで過ごす**
 - ・給食調理場と近接配置とすることで、使いやすいランチルームとして使用できます。

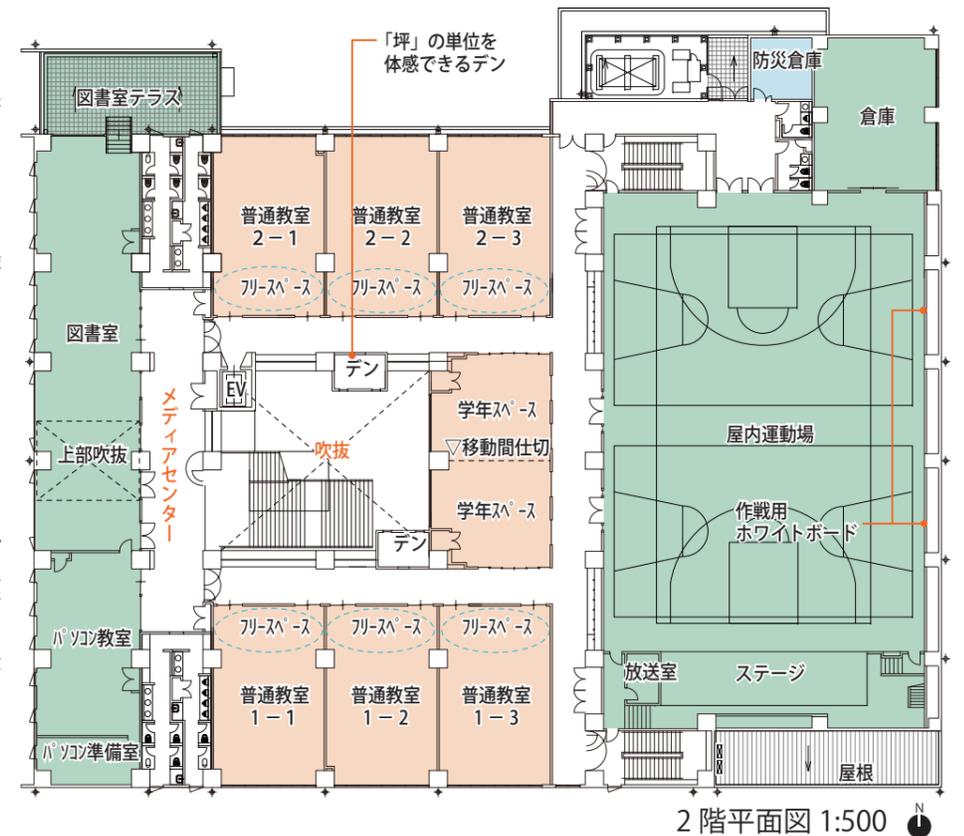
安心して学べる環境づくり

- **児童を守る先生の部屋**
 - ・来校者の様子を確認できるように昇降口に面した配置にしています。
 - ・運動場の活動を見渡せるように、西側に面して配置します。
- **複数の目で見守る**
 - ・地域交流スペースを昇降口に隣接して設け、「地域目」も学校安全の補助となる計画とします。



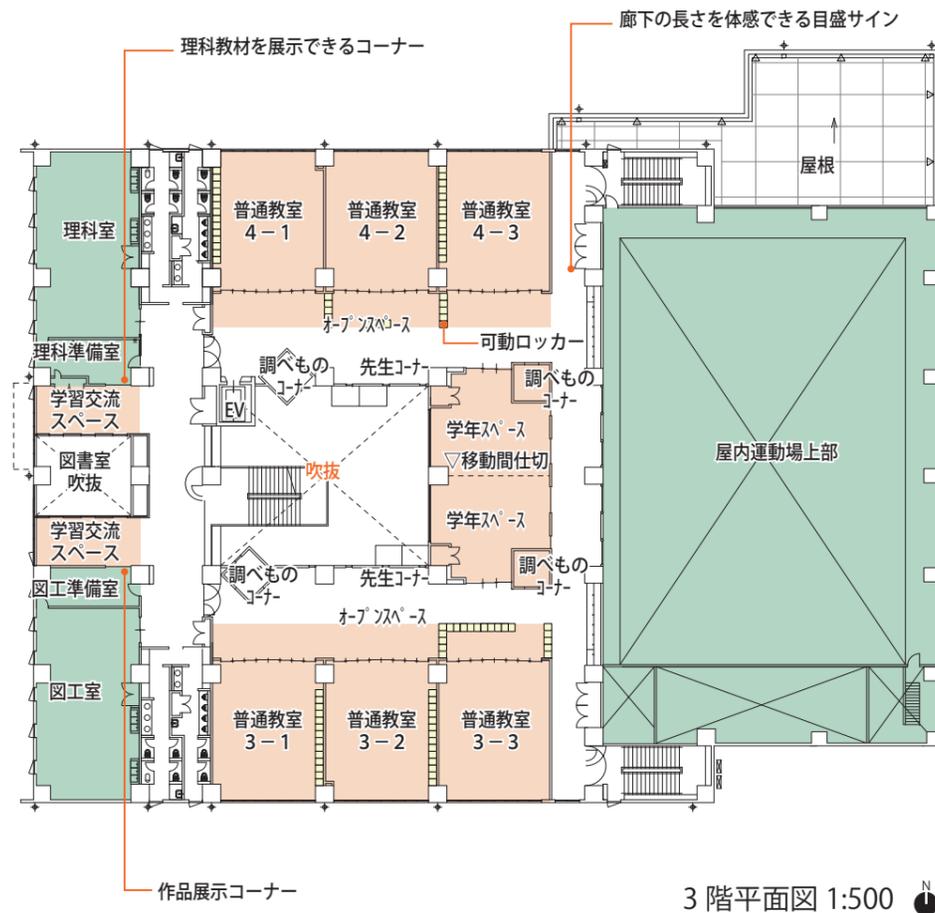
2階「生活の中で学べる低学年フロア」

- **学級単位を基本にした低学年の教室**
 - ・学級単位での学習がしやすいように、フリースペースを教室に内包した、ゆとりある広さの教室とします。
 - ・普通教室は明確に区画し、児童が集中しやすい教室とします。
- **遊び心あふれる空間**
 - ・デンなど小さな空間を普通教室前に計画することで、学習生活の中で楽しいと思える空間づくりを行います。
- **多様な活動が可能な屋内運動場**
 - ・屋内運動場には防災倉庫を隣接させ、災害時にも利用可能な計画とします。
- **学びの連携**
 - ・図書室とパソコン教室はメディアセンターとして2階に集約配置し、ガラス張りで見やすく、子ども達が利用しやすい環境になっています。
 - ・図書室には専用テラスやグループ学習スペースを設け、様々なシーンに応じた利用が可能です。



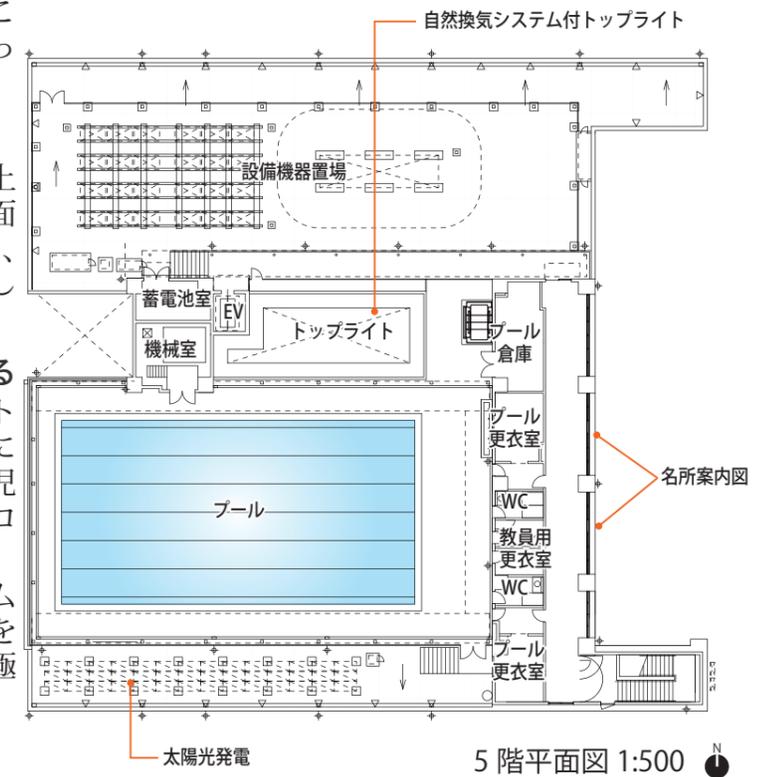
3階「交流を深める中学年フロア」

- 学年の発達段階に応じた多様な授業展開へ
 - 高学年へのスムーズな移行を考慮し、1・2年生に比べてオープンスペースでの活動が可能な計画とします。
- 多様な学習形態を可能に
 - 各教室とオープンスペースは、一体利用可能な引分け戸により区画し、必要に応じて一体的に利用できる計画とします。
 - グループ学習ができる調べものコーナーを設計し、みんなで学習しやすい空間づくりを行います。
 - 児童を見守る先生コーナーを配置し、オープンスペースでの学習と児童との交流をサポートします。
- 交流を通して興味関心を深める
 - 理科室と図工室の学習交流スペースには展示空間を設け、学びの関心を高めます。
 - 図書室と学習交流スペースは吹抜を介して繋がります。交流スペースで得た学びのきっかけを図書室で知識として深める相乗効果を生み出します。
 - 学年スペースでは、学年全体での学習や発表を可能とします。



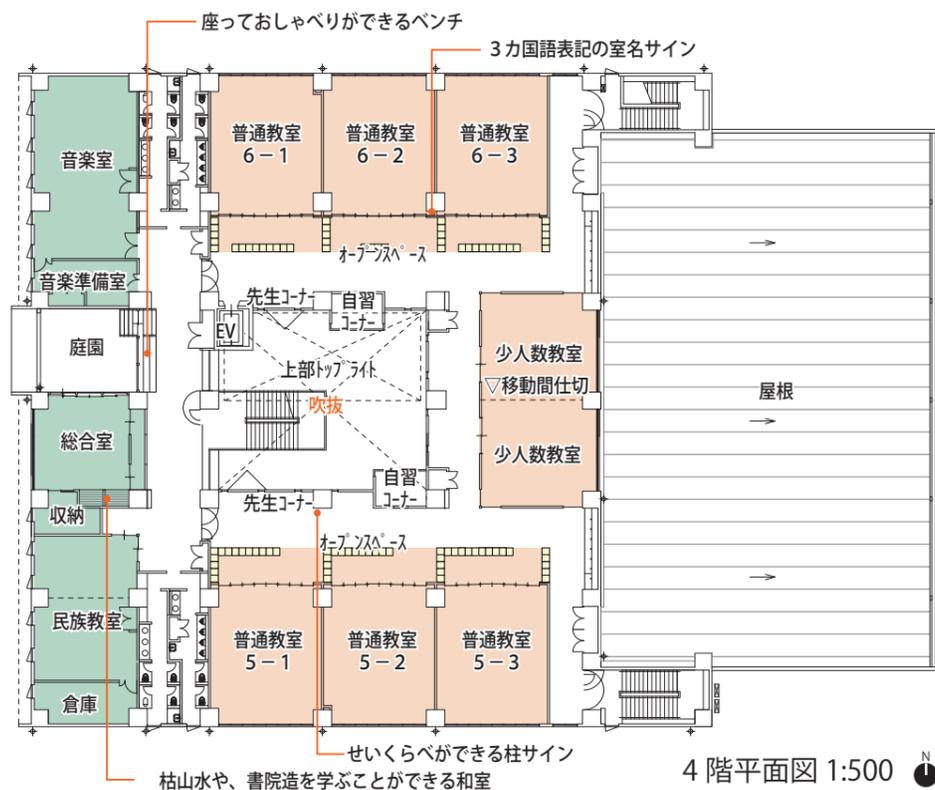
5階

- 自らの郷土について学ぶ
 - ガラス面に名所案内サインを設け、自分の暮らす町を見渡すことで、郷土について調べるきっかけを生み出します。
- 有効な屋上利用
 - 年間利用率の低いプールを最上階に配置することで、運動場面積を最大限確保するとともに、プライバシーの確保も可能とします。
- 地球環境教育への理解を深める
 - 吹抜空間上部にはトップライトを計画することで、自然採光による明るい環境を生み出し、児童の環境意識を向上させるエコ教育の場を創出します。
 - 吹抜空間の自然換気システムや、蓄電池付太陽光発電などを設け、省エネルギー手法を積極的に導入します。



4階「国際化社会で主体的に行動できる自学自習の高学年フロア」

- 自学自習できる空間
 - オープンスペースに面した自習コーナーには自習カウンターを設け、個々の学習意欲を高める設えとします。
 - 各教室とオープンスペースは、一体利用可能な引分け戸により区画し、必要に応じて一体的に利用できる計画とします。
- 多様な学習形態が可能な少人数教室
 - 少人数教室は、習熟度別学習など少人数単位の学習指導を可能にするとともに、移動間仕切を開放することで、大きな一室として利用することも可能です。
- 国際理解教育
 - 総合室(和室)と民族教室を隣接して配置することで、国際理解の重要性を表現し、自らの文化への学びのきっかけを生み出します。
- 音環境に配慮した音楽室
 - 廊下や屋外への音漏れに配慮するとともに、内装には吸音性に優れた材料を用いることで、快適な音響空間を生み出します。



吹抜けホール内観イメージ

立面・断面計画

